



MLB、Citrixのデジタルワークスペースソリューションに続き、Wrikeのコラボレーション・ワークマネジメント・ソリューションを導入 ハイブリッドワーク環境での業務連携と労務管理を可能にする Wrikeの機能を通じて、MLBの業務を効率的かつ効果的にサポート

本リリースは 2021 年 7 月 1 日米国で発表された[ブログ記事](#)の抄訳です。

フロリダ州フォートローダーデール 2021年7月1日 #フロリダ州フォートローダーデール 2021年7月1日
- Citrix Systems, Inc. (NASDAQ:CTXS)は、Major League Baseball# (以下、MLB) が、高い汎用性とエンタープライズ向けの幅広い機能を備えたコラボレーション・ワークマネジメント・プラットフォームである[Wrike](#) (ライク社 : 2021年1月19日にCitrixに買収され、同社ソリューションの一部に統合) を導入した結果、新型コロナウイルス感染拡大に伴う移動制限などの事情により分散して働かざるを得なくなったチームが、効率的かつ効果的に連携して働ける環境を構築したことを発表しました。

MLBは毎シーズン、30球団と協力して、2,000以上の試合でデジタルマーケティングや広告活動をサポートしています。この膨大な業務オペレーションに対応するため、MLBは2021年3月16日にCitrixとパートナーシップを締結し、モバイル化とリモート化が進むビジネス変化に適応するために、Citrixのデジタルワークスペースソリューションを導入しました。

さらにMLBでは、Citrixのデジタルワークスペースソリューションに加え、全世界で2万社以上の企業に導入され、国内でも1,100社以上で導入実績があるコラボレーション・ワークマネジメント・プラットフォーム、Wrikeを導入しました。その結果、Wrikeに搭載されたワークフロー管理機能を活用し、チーム全体が効率的かつ効果的に仕事をするために必要な業務可視性、明確なコミュニケーション、タイムリーな有用情報の提供を実現する優れた環境を構築することができました。

MLBで全30球団のデジタル資産を活用し、ホームページのコンテンツやSMSメッセージの管理、ウェブプッシュ通知の調整などを担当している、デジタルメディア・テクノロジー&オペレーション・マーケティング・チームのシニア コーディネーター ジェフリー・バーンズ氏 (Geoffrey Barnes) は、「Wrikeを導入する前のワークグループは、電子メールや様々なデジタルツールを使って仕事を進めることに慣れていました。しかし、分散型であることと、自由なメールのやりとりに依存していたことで齟齬が継続的に発生し、それを克服するためには時間と労力が必要でした。Wrikeの導入により情報やコミュニケーションを一つに集約し、一貫した透明性を確保することが可能になり、結果的にチームのパフォーマンスを向上させました」と述べています。

情報の集約でより生産性の高い働き方を実現

透明性、正確性、および効率性は、MLBチーム全体の成功だけでなく、各球団の成功にも欠かせません。例えば、チームはWrikeによって受付フォームを効率化し、そのフォームに基づいてプロセスを自動化し、構造化されていないドキュメントや不完全なスプレッドシートを追跡する煩わしさを解消することができました。重要な情報が省略されることもなく、チームが必要とするすべての情報が一箇所に集約されました。

パンデミックで広がる在宅勤務への円滑な移行を実現

数年前に一部のマーケティングチームの業務連携と労務管理のために始めたWrikeへの投資は、組織全体のいくつかの部門を含むまでに拡大し、パンデミックによってテレワークへの移行が必要になった際にも重要な役割を果たしました。

MLBがテレワークに移行した際に、すでにWrikeを導入していたのは大きなメリットでした。テレワークに移行すると、コミュニケーションはすべてデジタルスペースに移行し、多くの従業員がメールや様々なチャットアプリなどを駆使して情報のやり取りを行っていました。しかし、Wrikeにより情報が一箇所に集約し管理されたため、コミュニケーションの際の煩わしさが軽減されました。

また、作業分担状況や進捗状況をリアルタイムに明確に把握できたため透明性が高まり、チームとそのワークストリームに対する理解が深まり、チームのサポート体制が構築され、業務遂行が効率化されました。さまざまな部署やチームが必要に応じて個々のワークスペースを接続し、特定のプロジェクトに取り組むチームとタイムリーで適切な情報共有が可能になりました。

MLBでは、Wrikeを通じてすべての作業を一カ所に集約し、従業員が何に取り組んでいるかを確認し、アプリケーションを切り替えるのではなく、単一のプラットフォーム上でコミュニケーションを図ることができたため、分散した状況のもとでもチームが効率的に連携し効果的に働ける環境を実現しました。

シトリックスとWrikeのサービスについての詳細は[こちら](#)をご参照ください。また、Wrikeの[無料トライアル](#)もお試しくください。

-
-